

議題提案書

1 基本情報

議題種別	協議事項
議題名	「オファー型協力」実施案件の現状と市民社会/NGO の参画
提案者の氏名	棚田 雄一
提案者の所属	NGO 側連携推進委員会
提案者の役職	委員（副代表） 棚田

2 議題提案の背景

昨年 12 月の第 2 回連携推進委員会において、NGO 側より、「オファー型協力」への市民社会/NGO の参画により、「人間の安全保障」の観点の強化が期待できること、並びに開発プラットフォームの中での市民社会/NGO の位置づけを高めることが「戦略的パートナー」としての役割を果たすことにつながることを提案した。これは、開発協力大綱において、市民社会/NGO は、脆弱層のニーズに寄り添った、効果的かつ持続的な協力を進める専門を有する『戦略的パートナー』として新たに位置づけられ、市民社会/NGO を通じて実施する開発協力を更に強化していくと表明されたことを受けて行ったものである。

本会合ではまず、2023 年 9 月にその関連文書が公開された「オファー型協力」実施の具体的な案件リストや外務省における実施体制を共有いただきたい。また、現時点での実施案件において、どのような主体とどのように連携し、開発効果の最大化につなげているのかについてお聞かせいただきたい。

これらを受けて、市民社会/NGO の「オファー型協力」への参画の促進についてや、その具体的な方法について協議したい。

3 議題の論点（連携推進委員会で議論したい点）

- (1) 「オファー型協力」実施案件リストの共有をお願いしたい。
- (2) 「オファー型協力」推進にあたる外務省の実施体制を教えていただきたい。
 - ・報道によると「開発協力連携室」（仮称）を新設し「オファー型協力」を進めると理解している。
 - ・「開発協力連携室」との協議が可能になるよう、取り次いで欲しい（協議の場の設定等）。
- (3) 「オファー型協力」実施案件を事例に、より具体的な市民社会/NGO の参画について議論したい。
 - ・既に NGO 側からは、市民社会/NGO の参加により、「人間の安全保障」の観点の強化が期待できる点伝達しているが、より具体的な参画のあり方を議論したい。
 - そのためにも上記（1）や（2）の共有を早急をお願いしたい。

4 出席を希望する外務省部局または担当者

国際協力局 政策課長

以上